

科目目標:1 母性看護の基盤となる概念と母子保健の動向について理解できる。  
2 ライフサイクル各期の特徴と看護について理解できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 母性看護の主な概念と母性看護の役割を理解できる。	4 (2回)	1) 母性看護の概念 (1) 「母性とは」・「父性とは」 (2) 母性看護の対象と目標 (3) 母性看護の理論 ①愛着行動 ②母子相互作用 2) 家族の機能と発達 3) 母性看護の役割 (1) リプロダクティブ・ヘルス/ライツ (2) ヘルスプロモーション	
2 人間の性と生殖の特徴を理解できる。	4 (2回)	1) 人間の性と生殖の概念 (1) 個体の生命と種の生命 (2) ジェンダーと性役割 2) 人間の性行動・性反応の特徴 3) 性の多様性 (1) 性同一性障害 (2)性分化疾患 (3)LGBT	
3 母性のライフサイクル各期の特性と生殖に関する健康問題を理解できる。	10 (5回)	1) 生殖機能の発達からみた母性のライフサイクル (1) 生殖機能の発達 2) 思春期 (1) 第2次性徴と心理的・社会的特徴 (2) 母性(父性)意識の発達と課題 (3) 健康問題と看護 ①月経異常 ②性感染症 ③妊娠 (4) 月経教育と性教育 3) 成熟期 (1) 身体的・心理的・社会的特徴 (2) 健康問題と看護 ①月経障害 ②生殖器疾患 ③不妊症・不育症 ④性暴力、DV (3) 家族計画 4) 更年期・老年期 (1) ホルモンの変化と更年期・老年期 (2) 更年期障害(女性・男性)と看護 (3) 老年期女性の健康課題と看護	
4 母性看護の現況と対策を理解できる。	4 (2回)	1) 母性看護に関する統計 (1) 出生に関する統計 (2) 死亡に関する統計 (3) 家族形成に関する統計 2) 母性の支援策 (1) 妊産婦の支援 (2) 就労している母性の支援 (3) 子育て支援 3) 外国人妊産婦と家族への支援 4) 災害時の妊産婦と家族への支援	
5 母性看護と生命倫理について理解できる。	6 (3回)	1) 母性看護と倫理 (1) 妊産婦・胎児および新生児の権利と擁護 2) 生殖をめぐる倫理 (1) 出生前診断 (2) 生殖補助医療 (3) 人工妊娠中絶	
		試験2H	

科目目標:1 妊娠の経過と看護について理解できる。  
2 分娩の経過と看護について理解できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 妊娠の経過と胎児の発育について理解できる。	6 (3回)	1) 妊娠の生理と経過 2) 妊婦の健康診査 3) 妊婦の診察と介助	
2 妊婦の心理について理解できる。	6 (3回)	1) 妊婦の心理的特徴 (1) 妊娠への適応と心理 (2) 妊娠各期の心理的特徴	
3 妊婦の日常生活およびセルフケアと安全について理解できる。		1) 妊婦の健康管理 (1) 妊娠中の日常生活の過ごし方 (2) 妊産婦の食事 (3) 妊娠中のマイナートラブル(不快症状)	
4 出産・育児の準備について理解できる。		1) 親になるための分娩準備教育 2) 妊娠中の乳房の手当	
5 親役割の準備について理解できる。		1) 母親としての自己像形成過程の援助 2) 新しい家族役割への適応過程の援助	
6 妊婦の看護技術の実際について理解できる。	5 (2回)	1) 妊婦体験 2) 妊婦の健康診査 (1) 腹囲・子宮底長の測定 (2) レオポルド触診法 (3) 胎児心拍の聴取 3) 分娩準備教育の実際 (1) 妊婦体操(産褥体操含む) (2) マタニティ・ヨーガ	<校内実習> (2H) 「妊婦体験」 <校内実習> (3H) 「腹囲・子宮底長測定、レオポルド触診法、胎児心音測定、妊婦体操(産褥体操含む)」
7 分娩の経過と胎児の健康状態について理解できる。	2 (1回) 8 (4回)	1) 分娩の生理と経過 2) 産婦の健康診査 (1) 分娩の進行状態 (2) 胎児の健康状態	<校内実習> (2H) 「マタニティ・ヨーガ」
8 産婦と家族の心理について理解できる。		1) 産婦の心理的特徴 (1) 分娩経過と心理的变化 (2) 家族の心理と支援	
9 分娩の進行状態に合わせた看護と安全について理解できる。	1	1) 分娩の経過と看護 (1) 入院時の看護 (2) 分娩第1期～第4期の看護 (3) 出産様式・場所 2) 分娩時の安全 (1) 転倒・転落防止 (2) 感染防止 (3) 取り違え防止(母子の標識) (4) 早期接触時の安全 3) 分娩時の補助動作・呼吸法	<校内実習> (1H) 「分娩時補助動作・呼吸法」
	試験2H		

科目目標:1 産褥の経過と看護について理解できる。  
2 新生児期の経過と看護について理解できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
1 産褥の経過について理解できる。	8 (4回)	1) 産褥の生理と経過 (1) 退行性変化 (2) 進行性変化 2) 褥婦の健康診査	
2 褥婦の心理について理解できる。		1) 褥婦の心理的特徴 2) 家族の心理	
3 褥婦の日常生活とセルフケアを理解できる。		1) 産褥経過と看護 (1) 日常生活とセルフケア (2) 母乳育児への支援	
4 家族関係形成への援助を理解できる。		1) 新しい家族形成への援助	
5 褥婦の看護と看護技術の実際を理解できる。	10 (5回)	1) 乳房の観察と乳房ケア 2) 復古現象の観察 3) 授乳時の抱き方 4) 褥婦の看護過程	〈看護過程〉(6H) 〈校内実習〉 (4H)
6 褥婦の安全について理解できる。		1) 褥婦の安全 (1) 転倒・転落防止 (2) 感染予防	「乳房の観察と乳房ケア」「復古現象の観察」「授乳時の抱き方(寝かせ方・転落防止・取り違い防止含む)」
7 新生児の経過を理解できる。	2 (1回)	1) 新生児の生理と経過	
8 早期新生児の看護を理解できる。	4 (2回)	1) 出生直後の新生児の看護 2) 早期新生児の日常生活の援助(栄養含む) 3) 保育環境 4) 退院後の生活指導 (1) 沐浴指導 (2) 育児技術指導	
9 新生児の安全について理解できる。		1) 新生児の安全 (1) 窒息の防止 (2) 低体温の予防 (3) 熱傷防止 (4) 感染予防 (5) 転落防止 (6) 取り違い防止・連れ去り防止	
10 新生児の看護技術の実際を理解できる。	4 (2回)	1) バイタルサインの測定 2) 全身の観察(頭部の観察を含む) 3) 身体計測・頭部計測 4) 沐浴	〈校内実習〉 (4H) 「全身の観察」 「頭部計測」 「沐浴」 (寝衣交換含む)
	試験2H		

科目名:周産期にある人のハイリスク時の看護

単位時間:1単位(15時間) 2学年

科目目標:1 妊産褥婦・新生児のハイリスク状態と主な治療について理解できる。  
2 妊産褥婦・新生児のハイリスク時の看護について理解できる。

学 習 目 標	時間数 (回数)	学 習 内 容	備 考
<p>1 ハイリスク状況にある妊産褥婦・新生児について理解できる。</p> <p>2 集中的監視とケアの必要な状況にある妊産褥婦・新生児の病態生理・治療・看護について理解できる。</p> <p>3 予期しない危機状況にある妊産褥婦・新生児の看護について理解できる。</p>	<p>14 (7回)</p> <p>試験1H</p>	<p>1) ハイリスク妊娠の定義</p> <p>1) 異常のある妊婦の病態生理・治療と看護            (1) 感染症            (2) 妊娠悪阻            (3) 妊娠高血圧症候群            (4) 血液型不適合妊娠            (5) 多胎妊娠            (6) 流・早産            (7) 子宮外妊娠            (8) 常位胎盤早期剥離            (9) 前置胎盤            (10) 妊娠糖尿病</p> <p>2) 異常のある産婦の病態生理・治療と看護            (1) 前期破水            (2) 微弱陣痛・過強陣痛            (3) 胎児機能不全            (4) 分娩誘発            (5) 鉗子・吸引分娩            (6) 帝王切開            (7) 分娩時異常出血            ①弛緩出血 ②頸管裂傷</p> <p>3) 異常のある褥婦の病態生理・治療と看護            (1) 子宮復古不全            (2) 産褥熱            (3) 乳腺炎            (4) 産後うつ            (5) 帝王切開術後(肺塞栓含む)</p> <p>4) 異常のある新生児の病態生理・治療と看護            (1) 新生児仮死            (2) 分娩外傷            (3) 早産児・低出生体重児            (4) 高ビリルビン血症            (5) 新生児ビタミンK欠乏症            (6) 呼吸障害            ①一過性多呼吸(TTN)            ②呼吸窮迫症候群(RDS)            ③胎便吸引症候群(MAS)            (7) 低血糖症</p> <p>1) 先天異常、障害のある児の看護            2) 先天異常、障害のある児を出産した褥婦・家族の看護            3) 児を亡くした親・家族の看護</p>	